

学校名 美里町立松久小学校
所在地 美里町駒衣341-2
電話 0495-76-1355

1 本校の概要

本校は自然環境に恵まれ、児童数は177名。児童は明るく純朴である。全学年が単級で小規模のため、互いによく分かり合っており、学年の枠を超えて大変仲がよい。学区内には町立図書館があり、読書環境は比較的整っている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書活動の充実
- ・ 読書環境の整備
- ・ 家庭や地域との連携

(2) 実践の概要

ア 年間を通しての取組

○年度初めに1年間の読書目標冊数（低…100冊、中…70冊、高…50冊）を提示し、達成者を表彰し、顔写真を掲示する。



○毎月、児童の読書量を担任が集計する。

月毎の読書目標冊数（年間の10分の1）達成者に図書委員会が作成した葉を贈る。

○高学年の国語学習と連携し「おすすめの本」を掲示している。



○学級文庫に『国語の教科書に出ている本』を置き、国語学習にすぐに役立てたり、気軽に本を読めたりできる教室環境を整えている。

○月2回、地域ボランティアによる『読み語り』がある。2月には、全校児童が感謝の手紙を書き、「ありがとう集会」を実施している。



○図書委員会による「松久小児童が選ぶ本ベスト5」を実施し、回収・集計・発表を行う。

○町立図書館の団体貸し出しを利用している。

イ 読書チャレンジ月間（10月）の取組

○図書委員会の発表（児童集会）

- ・ 大型スクリーンを使用した読み聞かせ。
- ・ 読み聞かせの内容に関するクイズ。



- ・ 図書委員会からのお知らせとお願い。

○「本だいす木」…目標（学級・個人）を決めて、本を読み終わる毎に実カードを貼り重ねる。（全児童）



○親子読書…全家庭での読書実施と実践カードが提出される。

○読書量の多い児童の表彰（図書委員会）

3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 今年度の一人当たりの読書量は約100冊になり、年々増加してきている。

イ 年間の目標冊数に到達した人数は12月末までに85人になり、全校児童のほぼ半分になった。

(2) 課題

ア 松久小全体の読書量は増加しているが、個々の読書量に差がある。

イ 学年が進むとともに読書時間の確保が難しい。